

研究代表者	フリガナ 氏名	ケイキンゾク タロウ 軽金属 太郎					
	所属	(学校、学部、学科、教室名等詳しく記入してください。) 〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 ※省略せず正式名称を詳しくご記入ください。					
	所在地	〒 5 4 1 - 〇〇〇〇 大阪府中央区久太郎町〇-〇-〇 E-mail : grant@.....or.jp TEL : 06-0000-0000 FAX : 06-0000-0001					
	自宅	〒 ※ご自宅の住所と電話番号(携帯番号も可)をご記入ください。 TEL :					
研究題名	和文	〇〇〇〇〇〇…					
	英文	※上記を英語表記でご記入ください。 単年度1,200万円以内、 計2,400万円を限度とする。					
研究経費	区分 年度	助成希望額	助成希望額の使用内訳				
			設備・備品費	消耗品費	旅費	人件費	その他
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
	初年度	12,000	7,800	3,500	500		200
2年度	12,000	8,000	3,000	1,000			
計	24,000	15,800	6,500	1,500		200	
研究組織 (各グループのリーダーを一番上に記入)	氏名・年齢 ※申込期限日年齢	所属	現在の専門分野	研究分担の内容	助成金配分額	初年度	
	生年月日(西暦)	職位・学位				2年度	
	(Aグループ) 軽金属 太郎 47 歳 1975 年 7 月 28 日 公益 次郎 56 歳 1967 年 6 月 15 日	〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 准教授・博士(工学) 〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 教授・博士(工学)	〇〇材料工学 材料組織学	力学試験 〇〇〇〇〇構造解析	初年度 千円 6,000 2年度 千円 8,000		
	(Bグループ) 奨学 一郎 52 歳 1971 年 4 月 10 日	〇〇〇大学 工学部 ××学科 教授・博士(工学)	鋳造工学	〇〇〇の鋳造実験 同じ金額に	初年度 千円 3,000 2年度 千円 2,000		
	(Cグループ) 統研 花子 37 歳 1985 年 8 月 5 日	〇〇〇〇大学 理工学部 △△ 工学科 助教・博士(工学)	〇〇〇〇学	組織解析	初年度 千円 3,000 2年度 千円 2,000		
計				計 千円 24,000			

研究目的

研究目的は本研究助成金の交付を希望する年限内に、何を、どこまで明らかにしようとするかが分かるように焦点をしぼり、具体的に記入すること。

○○○○○・・・・・・・・

研究グループの相互関係

各研究グループの相互関係について具体的に記入すること。

○○○○○・・・・・・・・

研究の特色

○○○○○・・・・・・・・

従来の研究経過・成果または準備状況

○○○○○・・・・・・・・

研究計画・方法		研究目的を達成するための研究計画・方法を研究グループごとに具体的に箇条書きで記入すること。
初 年 度	Aグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Bグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Cグループ	○○○○○・・・・・・・・
2 年 度	Aグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Bグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Cグループ	○○○○○・・・・・・・・
本研究に関連する国内外の研究状況		
○○○○○・・・・・・・・		

他の助成（当会以外に本研究・関連研究の助成申請をされていればご記入ください。）	
助成申請機関名	
助成申請額	申請中のものがあればご記入ください。
助成金名称	
研究題名	

研 究 実 績（研究分担者含む）

この研究課題の内容に限ることなく、最近5年間において発表した学術研究論文、学術研究著書を研究組織欄に記載された方ごとに、また、発表年次の順に記入し、不足の場合は続紙をつけること。

なお、本研究に関連のある論文別刷があれば代表的な論文のPDFデータを添付すること。

論 文 題 名	論文著者は掲載順に 全員を記載する	発表誌名・巻・号・頁	発表年・月 (直近のものから 遡り、西暦表 記で)
発表年月「直近のものが上」に来るように軽金属に関する過去5年間の公表論文をご記入ください。			
Effect of Magnesium Content.....	Taro Keikinzoku, ××××××××, △△△△△△△	Journal of Japan Institute Metals and Materials, Vol. 00, No. 1 (2022) pp. 60-64	2022. 9
Fabrication of.....Titanium.....	△△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○○	Materials Transactions, Vol. 00, Issue 7(2020), pp. 1100-1105	2020. 11
High-temperature..... Aluminum.....	○○○○○, △△△△△△△, Taro Keikinzoku	Materials Science & Engineering A 00 (2020), pp. 200-207	2020. 4
Development of.....Mg-Li-Al Alloy.....	△△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○○, ××××××××	Journal of The Japan Institute of Light Metals, 00, 2019, pp. 120-122	2019. 5
Aluminum alloy.....	△△△△△△△, ○○○○○, ×××××××, Taro Keikinzoku	Materials Transactions, 00 (2019), 500-509	2019. 1